

藝文協だより

第255号

令和元年9月
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1
県教育文化会館内
☎(076)441-8635(内線123)

日本・ハンガリー外交関係開設150周年記念 ハンガリー・フラワーカーニバル派遣事業

富山ーデブレツェン友好協会 と友好提携調印



「連獅子」をかたどった花車



出町中学校マーチングバンド パレードでの演技

22日には、これまでの友好提携を土台に、今後の交流を更に円滑なものとするため、今回設立された「富山ーデブレツェン友好協会」と芸文協との友好提携調印がハイドゥナーナシユで行われ、現地協会の会長に就任したソーラート・ティボル氏(ハイドゥナーナシユ町長)と芸術監督のピンツェーシユ・イシュトヴァーン博士、芸文協加藤淳会長と舟本幸人専務理事が調印文書に署名し、交流活動の今後益々の飛躍を誓いました。

21日にはデブレツェン市内のメリウス文化センターで行われた「富山・デブレツェン交流写真展」の開会式に出演し、デブレツェン市コモライ副市長らの参列のもと、ハンガリー語の歌など6曲を歌い、友好交流の更なる飛躍に向け決意を新たにしました。

同日夕方には市内の野外劇場で公演を行い、「海の男たちの歌」など8曲を披露、客席を埋め尽くした観客の喝采を浴びました。

8月20日午前のパレードでは、「連獅子」をかたどった富山とデブレツェンの花車に先導され、市内約5.5キロをマーチング演奏しました。「スリラー」などの軽快な演奏や歌、フラッグや扇子を駆使したダンスなど多彩な演技を繰り広げ、パレードに詰めかけた約8万人の市民から熱い声援が飛びました。また、道中計10カ所の特別観覧席では「八木櫻」を熱演し、現地テレビでの生中継は約150万人が視聴したとのことでした。

同日夕方には市内の野外劇場で公演を行い、「海の男たちの歌」など8曲を披露、客席を埋め尽くした観客の喝采を浴びました。

ハンガリー・デブレツェン市の「第50回記念フラワーカーニバル」に、砺波市立出町中学校マーチングバンドを派遣しました。派遣団は同校の西島健史校長を団長に、吹奏楽部・合唱部の生徒65名、教員等合わせ計75名で構成され、8月16日(金)から25日(日)の日程で、デブレツェン市ほか近隣都市を訪れました。

南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2019

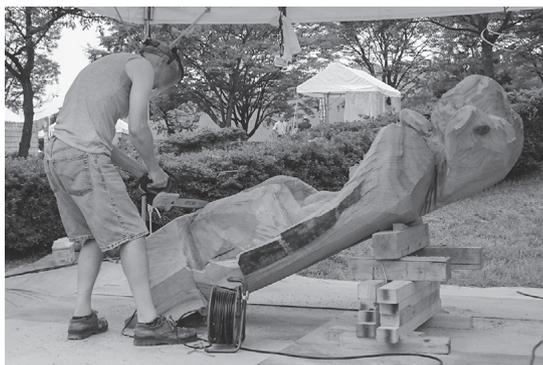
8月18日(日)～30日(金)まで、「南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2019」が井波芸術の森公園で行われました。1991年以降4年ごとに開催され、今年のキャンプは、第8回目となります。今年は海外8名(ベナンとポルトガルが初参加、中国、ハンガリー、イタリアが前回に引き続きの参加)、国内4名の招待作家と、地元井波の2団体が参加。18日に井波総合文化センターメモリアホールで行われた開会式では、南砺平高等学校郷土芸



開会式



制作風景



能部によるオープニングアクト「五箇山民謡」が披露され、海外から集った彫刻家たちはじめ開会式に出席した人々を楽しませました。翌19日より、作家たちはチェーンソーやノミを使って丸太に向き合い、野外で公開制作に励みました。ダイナミックかつ繊細な制作の競演と、木彫刻を通じた交流が13日間にわたり行われました。

また、キャンプの期間中には様々な交流行事が開催され、井波の街は熱気に包まれました。

招待作家・団体は左記の通りです。(敬称略)

セバステイアン・ボコ(ベナン)、陳東明(中国)、ドゥディチ・ルイザ(ハンガリー)、アリアンナ・ガスペリーナ(イタリア)、ドルジスレン・レハゲワドルジ(モンゴル)、マリオ・ロペス(ポルトガル)、コスミン・ヒリスティア(ルーマニア)、パトリック・グレイスウッド(アメリカ)、岡本和弘(愛知県)、木靈光(北海道)、平田昌輝(富山県)、安達陽子(富山県)、井波彫刻協同組合、井波美術協会

日中友好交流事業 日中青少年交流推進年認定行事 富山県・遼寧省友好県省35周年記念 富山・遼寧省 青少年書画展 2019

今年が富山県と中国遼寧省の友好県省締結35周年に当たることから、富山と遼寧省で青少年の書画展を相互に開催しました。

7月28日(日)～31日(水)に遼寧省・撫順孝良芸術館で開催された書画展には、日本北陸書道院の中高生の書作品と遼寧省の子どもの書画作品が35点ずつ展示されました。期間中は青柳碩襄(日本北陸書道院理事長)を団長とする12名を現地に派遣し、青少年による書に関する意見交換や揮毫会、視



遼寧省での開幕式

察を行いました。

9月14日(土)～16日(月)祝)には高岡文化ホールで「富山・遼寧省青少年書画展2019」を開催し、遼寧省の子どもの書画作品35点を展示しました。それに合わせ同省から代表団が来県し、作品を鑑賞しました。また、7月に訪中した富山の子どもの書画展による書道交流会を開催。書を通して交流を深めました。



富山での書道交流会

「2020年とやま世界子ども演劇祭」プレ公演

来年8月18日(火)に開幕する「2020年とやま世界子ども演劇祭」(PAT 2020)に先立ち、8月6日(火)～9日(金)の4日間にわたり県内各所にて海外団体と県内団体によるプレ公演を行いました。

ハンガリーからは劇団プレイヤーズ・スタジオ・デブレツェンを招き、「とやま世界子ども舞台芸術祭2016」のプレ公演でも好評を博した「みにくいあひる」を日本語で上演しました。

県内からは、富士原文以千乃社中(華糸の会)、藤間松山社中、黒川邦楽院、藤間流紗枝の会、西川扇博舞踊会、瀬尾箏曲響の会、可西舞踊研究所、OASISクインテット、大川都バレエ教室、女声合唱団「どるちえ」「こすもす」(表記は出演順)が出演し、多彩な舞台上で観客を楽しませました。

プレ公演は来年夏にも開催予定で、今回と合わせて県内全15市町村で開催しま

す。海外団体と県内団体がそれぞれ舞台を披露し、4年に1度のフェスティバルに向けてPRを行います。



ハンガリー・劇団プレイヤーズ・スタジオ・デブレツェン「みにくいあひる」



マスコットキャラクターのPATちゃんがお出迎え

第2回とやま子ども舞台芸術祭

とやま国際子ども美術展2019を併催

「第2回とやま子ども舞台芸術祭」を8月10日(土)と11日(日)に県教育文化会館で開催しました。

10日(土)には洋楽といけばなの「芸術文化ワークショップ」を開催。洋楽は県オペラ協会の大村禎子さんから舞台表現に生かせる音感やリズム感を学び、いけばなは山上登美子さんほか県華道連合会の先生方の指導で季節の花を生け、子どもたちは多彩な芸術文化に触れる有意義な時間を過ごしました。

11日(日)の舞台公演は午前と午後の2回公演で、県内19団体と海外1団体が出演。特別公演では、とやま音楽隊が「動物の謝肉祭」を演奏し、ハンガリーの劇団プレイヤーズ・スタジオ・デブレツェンが演劇「みにくいあひる」を日本語で上演しました。ハンガリー人の富山弁を交えた演技に客席からは笑い声が起こっていました。舞台公演後は、ステージ上で交流ワークショップが行われ、篠井



舞台公演



とやま国際子ども美術展2019

豊華翔さんや松下美規さんが講師となり、「東京五輪音頭」や「PAT2020」テーマソングを参加者と一緒に楽しく踊りました。

また、「とやま国際子ども美術展2019」も併催し、海外6カ国の児童画112点を県教育文化会館ホールロビーに展示しました。

ハンガリー・ハイドゥナーナーシユ国際アートキャンプ派遣事業

7月14日(日)～30日(火)まで、

ハンガリーのハイドゥナーナーシユで行われた国際アートキャンプに、洋画家の米田英隆さんと松村直樹さんを派遣しました。富山からハイドゥナーナーシユでのキャンプへの参加は5年連続5回目、米田さんは昨年引き続き2度目の参加となりました。

キャンプでは地元ハンガリーやポーランドから20数名の画家が制作に取り組みました。文化や習慣が異なる作家たちが寝食を共にし創作するなかから斬新なアイデアが生まれ、今後の創作につながるキャンプとなったそうです。



役員	区分	氏名	備考	役員	区分	氏名	備考
参事	大正華道	四十谷敏子	大正琴演奏家	参与	民謡文化	村松京子	民謡演奏家
		岡崎良雄	華道家・草月星秀会代表			尾島悦子	児童文化活動家
		辻井実甫	華道家			佐伯泰子	歌人
		磯部美梢	華道家			工藤一峯	華道家
		稲垣瑞穂	華道家			五十嵐瑛	華道家
		山下雅風	華道家			喜多野聖代	華道家
		中川史光	華道家			藤井桂子	華道家
		川合之子	華道家			金剛寺宗秀	華道家
		田中春峯	華道家			今井宗秀	茶道家
		山田幸子	華道家			宮口侗廸	地域文化研究者
		浅生宣甫	茶道家			吉友嘉久	コミュニケーター
		飯野直子	茶道家			黒田義昭	舞台制作者
		片山直基	茶道家			林信雄	鑑賞会員
		澤田宗繁	茶道家			吉村邦知	とやまこども芸術活動支援協議会
		坪田好枝	茶道家			山辺知代	とやまこども芸術活動支援協議会
		道田芳悦	茶道家				
		丸箸宗貴	茶道家				
		米澤真美	服飾研究家				
監事	服茶華	磯野宗慶	茶道家	事務局長	総轄	有川圭美	邦楽家
		宇津井	華道家	事務局次長	補佐	黒川雅皓	日本画家
				事務局幹事	美術企画	石田敬真	洋画家
						大澤三月	彫刻家
						野村光雄	工芸家
						斉藤晴之	書家
						石川知恵子	書家
						喜多埜草萌	写真家
						平井勝美	邦楽家
						稀音家多祐祐	合唱活動家
						横野昭	演奏家
						丸山美由紀	社会人吹奏楽指導者
						村井義治	学校吹奏楽指導者
						岩本博之	演奏家
						川村文乃	能楽師
						砂田洋子	日舞家
						藤間藤紗枝	洋舞家
						松下美規	剣詩舞家
				水島尚道	民踊指導者		
				筏井豊華翔	大正琴演奏家		
				木口文代	小説家		
				若栗清子	歌人		
				平井信一	華道家		
				山上登美子	華道家		
				松原由枝	とやまこども芸術活動支援協議会		
				吉田充恵			
				吉井美穂			
				松村奈美子			
				田嶋愛子			
				岡崎満里子			
				鎌智晴			
				大橋麻里奈			
参与	日本画	石坂恵子	日本画家	総務主任	事務担当	吉井美穂	
		岡田繁憲	日本画家	事業主任		松村奈美子	
		砂子阪政巳	日本画家	主事		田嶋愛子	
		西藤哲夫	日本画家	書記		岡崎満里子	
	洋画	大門清廣	洋画家			鎌智晴	
		柳田邦男	洋画家			大橋麻里奈	
	彫刻	長谷川総一郎	彫刻家				
		加茂為男	彫刻家				
		宇津孝志	彫刻家				
		青山三郎	彫刻家				
		丸山幸一	彫刻家				
	工芸	志観寺範從	工芸家				
		前川正治	工芸家				
		山本清保	工芸家				
		海内四郎	工芸家				
		上森由美子	工芸家				
		高岡克代	書家				
	書	石井青汀	書家				
		経澤昌吾	書家				
		黒田俊久	写真家				
	写真	向井鐵夫	写真家				
		高橋律子	合唱指揮者				
	音楽	長谷部眞琴	演奏家				
		小澤眞禎	演奏家				
		坂井邦雄	演劇評論家				
	演劇	窪井美夫	演劇活動家				
		谷藤寿賀	日舞家				
	日舞	藤間口	日舞家				
	舞台技術	山口	舞台照明家				

一般社団法人 富山県芸術文化協会事務局
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1 富山県教育文化会館内
電話：076-441-8635(内線123) FAX：076-442-4635
E-mail：info@pat.or.jp URL：http://www.tiatf.or.jp

一般社団法人 富山県芸術文化協会役員名簿

令和元年9月

役員	区分	氏名	備考	役員	区分	氏名	備考
名誉会員	学識経験	菅野昭正 川本皓嗣	フランス文学者 比較文学者	理事	社会人吹奏楽	蒲地誠	富山県社会人吹奏楽連盟代表
〃	〃			〃	学校吹奏楽	加藤祐行	富山県学校吹奏楽連盟代表
顧問	学識経験	高木繁雄 齋藤滋	(公財) 富山コンベンションビューロー会長 富山大学学長	〃	オーケストラ	篠崎秀一	富山県オーケストラ連盟代表
〃	〃	梅津時比古	桐朋学園大学院大学学長	〃	能楽	館聖人	富山県能楽団体連絡協議会代表
〃	〃	寺井幹男	富山県文化振興財団理事長	〃	演劇	平田義人	富山県演劇団体連絡協議会代表
〃	報道	駒澤信雄	北日本新聞社社長	〃	高校演劇	中崎健志	富山県高等学校演劇研究協議会代表
〃	〃	温井伸	富山新聞社社長	〃	日舞	藤間松山	富山県日本舞踊協会代表
〃	〃	羽塚由	富山新聞社社長	〃	洋舞	利田みさき	富山県洋舞協会代表
〃	〃	瀧脇俊彦	NHK富山放送局長	〃	舞台技術	野口康博	富山県舞台技術研究会代表
〃	〃	中山修	北日本放送社長	〃	詩吟剣舞	長井岳游	富山県詩吟剣舞連盟代表
〃	〃	山野昌道	富山テレビ放送社長	〃	民謡(保存)	野上克裕	富山県民謡民舞連盟代表
〃	〃	吉村直樹	チューリップテレビ社長	〃	民謡(普及)	坪内隆悦	とやま民謡民舞団体協議会代表
〃	〃	赤丸準一	富山エフエム放送社長	〃	大正琴	信清秀晴	富山県大正琴連盟代表
参議	洋画	林清納	一般社団法人 富山県ケーブルテレビ協議会代表理事 洋画家	〃	児童文学	小川哲哉	富山県児童文学協会代表
〃	〃	萩中幸雄	洋画家	〃	小説	金山嘉城	とやま同人誌会代表
〃	彫工	横山豊介	彫刻家	〃	詩	池田瑛子	富山県詩人協会代表
〃	〃	尾長保夫	工芸家	〃	短歌	畠山満喜子	富山県歌人連盟代表
〃	〃	川原和夫	工芸家	〃	俳句	中坪達哉	富山県俳句連盟代表
〃	〃	立川善治	工芸家	〃	連句	藤縄慶昭	富山県連句協会代表
〃	〃	得地秀生	工芸家	〃	川柳	坂下清子	富山県川柳協会代表
〃	書	青柳志郎	書家	〃	華道	前田玲子	富山県華道連合会代表
〃	〃	江幡春濤	書家	〃	茶学	宮永圭子	富山県茶道連盟代表
〃	オペラ	浅岡節夫	音楽家	〃	学識経験	吉川信一	富山県美術連合会会長
〃	〃	安念千重子	音楽家	〃	〃	藤井武	洋画家
〃	舞	藤間勤寿弥	日舞家	〃	〃	中尾譲治	写真家
〃	舞	和田朝子	洋舞家	〃	〃	飯塚幸子	茶道家
〃	舞台技術	久郷秀男	舞台美術家	〃	〃	米原寛	郷土史研究家
〃	学識経験	久泉迪雄	華道家 歌人	〃	〃	伊東眞	元芸文協事務局長
名誉会長		小泉博 吉田泉	演出家 文芸評論家	参事	書	石井駿	書家
〃				〃	〃	津田海仙	書家
会長				〃	〃	畠山耕雪	書家
副会長				〃	〃	水口香魚	書家
〃				〃	〃	山田蒼山	書家
〃				〃	〃	青柳碩襄	書家・日本北陸書道院代表
〃				〃	〃	大島明琴	書家
〃				〃	児童画	大谷弓子	富山県児童美術研究会代表
〃				〃	日舞	藤間勘登栄	日舞家
〃				〃	洋舞	谷井よう子	洋舞家
〃				〃	〃	松井希代恵	洋舞家
〃				〃	〃	和田伊通子	洋舞家
専務理事	日本画	温井喜央	富山県日本画家連盟代表	〃	邦楽	岡部康宇山	邦楽家
〃	洋画	谷内徹	富山県洋画連盟代表	〃	〃	小坂智子	邦楽家
〃	彫工	松田真治	富山県彫刻家連盟代表	〃	〃	水口純治	能楽師
〃	芸	谷口信夫	富山県工芸作家連盟代表	〃	〃	長瀬天帆	剣詩舞道家
〃	書	河合蘆洲	富山県書道連盟代表	〃	〃	宮浦豊藍	民謡指導者
〃	写真	堀田信一	富山県写真連盟代表	〃	〃	北村喜一	民謡指導者
〃	造形教育	平井正俊	富山県造形教育連盟代表	〃	〃	篠井豊華城	民謡指導者
〃	邦楽	河崎雅都美	富山県邦楽協会代表	〃	〃	麻生豊心笑	民謡指導者
〃	合唱	中井隆司	富山県合唱連盟代表	〃	〃	蠣崎徳江	大正琴演奏家
〃	オペラ	重松秀子	富山県オペラ協会代表	〃	〃	能登清美	大正琴演奏家

第25回富山県いけばな公募展

第25回富山県いけばな公募展を7月6日(土)～7日(日)の2日間、富山県民会館地下展示室にて行いました。

県内各流派を代表する華道家231名と一般公募47名による242点のいけばな作品が一堂に会し、彩り豊かな花々が会場を賑わせました。

期間中会場には、昨年を上回る来場者が訪れ、みずみずしく華やかないけばな作品の数々に見入っていました。

開会式では、酒井和佳子実行委員長、木村聡北日本新聞社読者局長のご挨拶、清原明宏県生活環境文化部長の祝辞ののち、加藤淳芸文協会長より一般公募の中から左記の5名の方々に奨励賞と記念品が贈られました。

【奨励賞】(敬称略・受付順)

柳瀬美津子 田中奈津美
梶原 虎鉄 荒木 晏奈
高田 由美



奨励賞と記念品の贈呈

令和元年度 芸術文化指導者招へい事業

(邦楽・オーケストラ・洋舞)

【邦楽部門】

(瀬尾雅加寿プロデューサー)

7月20日(土)～21日(日)

射水市大門総合会館

講師Ⅱ酒井雅邦先生

(邦楽家)

講習は合奏を中心に行われ、酒井先生から箏、十七絃のみならず、尺八、三味線に至るまで邦楽の基礎について丁寧な指導をいただきました。パート間のバランスやメリハリ、繊細な表現方法のコツなど技術的なアドバイスをいただき、受講者たちは奥行きのあるハーモニーを奏でました。

【オーケストラ部門】

(又場龍大プロデューサー)

9月7日(土)～8日(日)

富山市民芸術創造センター

講師Ⅱ杉木峯夫先生

(トランペット奏者)

クラシック曲の花形であるトランペットパートの講習には、大学生を中心とするトランペット愛好家たちが参加しました。受講者一人一人の吹き方や音の出し方の癖などを丁寧に指導する杉木先生のトランペットへの情熱に触れながら、参加者は熱心に練習に取り組んでいました。

【洋舞部門】

(中川文可プロデューサー)

9月15日(日)～16日(月・祝)

高岡文化ホール、富山市民芸術創造センター

講師Ⅱミルカ・エリアー

ショヴァー先生

ショヴァー先生

プラハ芸術大学音

楽舞踊学部講師)

講習は県洋舞協会会員を中心に行われ、洋舞における空間認識や身体性に重点を当てた指導を受けました。受講者たちは動きの柔らかさや体幹の強さを意識したエクササイズを経験し、舞踊表現の幅を広げるためのエッセンスを学びました。



(邦楽部門) 酒井雅邦先生



(オーケストラ部門) 杉木峯夫先生



(洋舞部門) ミルカ・エリアーショヴァー先生

第44回富山県青少年美術展

第44回富山県青少年美術展を9月14日(土)～17日(火)に富山県民会館美術館・地下展示室・ギャラリーにて開催しました。

絵画、彫刻、工芸、デザイン、書、写真の6部門に1,498点の応募があり、審査の結果、1,030点が入賞・入選し、一堂に展示されました。

14日(土)の開会式は、野崎光流さん(富山高校1年)が司会を務め、この美術展に寄せられた松田わかさん(富山高校3年)の詩が、五十嵐由里子さん(富山中部高校3年)によって朗読披露されました。開会式後は審査員や実行委員による講評が行われ、参加者は今後の創作に役立てようと耳を傾けていました。

続いて表彰式は、清原明宏県生活環境文化部長、河村康孝北日本新聞社取締役を来賓に迎えて行い、大賞受賞者らには、加藤芸文協会会長より賞状と楯が、河村取締役より北日本ジュニア美術賞・北日本

ジュニア美術奨励賞が贈られました。

【大賞】(敬称略)

絵画部門	吉川由莉奈
彫刻部門	松村 花
工芸部門	四柳 穂夏
デザイン部門	美濃 響
書部門	木村 陽世
写真部門	大根 凜



書部門講評



開会式

県民芸術文化祭 2019

9月14日(土)～16日(月)・祝)まで高岡文化ホールにて県民芸術文化祭2019が開催されました。

初日のオープニングフェスティバルは、県日本舞踊協会による「常磐津」千代の友鶴」から始まり、詩吟剣詩舞、民謡・郷土芸能、邦楽、洋舞、オペラ、合唱、オーケストラ、吹奏楽など多彩なプログラムに加え、国際交流公演として、プラハ芸術大学舞踊学科による「消費主義」が上演され、高い芸術性の舞台上観客を魅了しました。

開会式典では、県部門功労(文化分野)の表彰式が行われ、受賞者に表彰状と記念品が贈られました。(下記「およろこびの人々」参照)。三日間に亘り開催された生活文化展では、県内13流派と一般公募によるいけばな作品220点と、日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の作品60点が展示され、華道と美術が融合した独特の芸術空間に観覧者は見入っていました。



生活文化展開会式

県内3流派によるお茶会では、県内美術作家の制作した茶碗で心づくしの一服を楽しみ、期間中には子ども向けのいけばなや茶道の体験コーナーも設けられました。生活文化展舞台公演ではプラハ芸術大学に加え、県内26団体が出演し、舞踊や能楽等の舞台芸術、洋楽や声楽、吹奏楽等の音楽と、各出演団体の個性を生かしたステージを披露しました。

●ご寄付●

可西 晴香氏 20万円
芸文協会副会長の可西晴香氏から、第36回江口隆哉賞の賞金20万円を芸文協事業のために役立ててくださいと、ご寄付頂きました。
ご厚志に深く感謝し、皆様にご報告いたします。

●およろこびの人々●

(令和元年6月以降受賞順・敬称略・記名順不同)

第71回毎日書道展

会員賞 黒田 昌吾

堀内 京子

令和元年度富山県部門
功労(文化分野)表彰

片岸 香里

金山 嘉城

田中 之子

坪内 城隆

西川 扇博

宮永 圭子

劇団P.O.D.

富山県洋画連盟

「とやま文学」第37号 合評会
川本皓嗣先生文学講演会開催

6月16日(日)に総合文芸誌「とやま文学」第37号の合評会を、選者の川本皓嗣先生をお迎えして県教育文化会館で行いました。

木下晶編集委員長長の進行で、同誌企画懇話会、選考・委員、受賞者、執筆者、文芸愛好者が参加し、「とやま文学」第37号掲載作品について意見交換を行いました。

合評会後、同館にて川本皓嗣先生の文学講演会を開催。「十七字で言えること」をテーマに短詩型文学を中心に分かりやすく講演していただき、貴重な学びの場となりました。



平田 純 芸文協名誉会長ご逝去
偲ぶ会のご案内

平田純芸文協名誉会長が6月30日にご逝去されました。生前は富山の芸術文化の振興や国際フェスティバルの開催を始めとした国際交流の促進に尽力されました。つきましては平田芸文協名誉会長を偲ぶ会を左記のとおり開催いたします。

- ◎日時：11月2日(出) 午後6時～
- ◎会場：パレブラン 高志会館
- ◎会費：6,000円

(夕食代込み) 参加をご希望の方は10月18日(金)までに左記の芸文協事務局までお知らせください。

TEL 076-4441-8635 (内線123)
FAX (平日9時半～18時半)
Eメール info@pator.jp



もよおしの記録と案内

津田バレエスタジオ第7回発表会 8月4日(日)

富山県高岡文化ホール 第38回叢音楽苑発表会 8月10日(出)

北日本新聞ホール SOSEIフレンドリーコンサート 8月17日(出)

北日本新聞ホール 詩音の会 8月17日(出)

北日本新聞ホール 第28回ヴォーカルコンサート 8月17日(出)

北日本新聞ホール 第46回北日本民謡舞踊富山県大会 8月31日(出)

オーバード・ホール 第3回東京藝術大学音楽学部同声会富山支部演奏会 9月1日(日)

富山県教育文化会館 ホール 富山県山尺八コンサート 9月1日(日)

富山県教育文化会館 ホール 片山山尺八コンサート 9月1日(日)

富山県教育文化会館 ホール 尺八で奏でるハンガリー 9月1日(日)

富山県教育文化会館 ホール 折々の美・季・彩・形 VOL.1 9月14日(出) 12月26日(休)

富山県教育文化会館 ホール 楽翠亭美術館 第30回グランパ・ママ ありがとう絵紙展 9月15日(日) 9月18日(水)

富山県教育文化会館 ホール 富山国際会議場1階交流ギャラリー 第21回北陸創玄展 9月27日(金) 9月29日(日)

富山県民会館 美術館 第43回豊昌会書展 9月27日(金) 9月29日(日)

富山県民会館 ギャラリーA 渋谷優花ヴァイオリンリサイタル VOL.4 10月4日(日)

北日本新聞ホール 北日本新聞ホール 第29回富山玄潮会書展 10月12日(出) 10月14日(月・祝)

富山県民会館 ギャラリーB 正派邦楽会創始105周年記念祝賀演奏会 10月13日(日)

富山県高岡文化ホール 第24回書燈社書展 10月14日(月・祝) 17日(木)

富山県高岡文化ホール 3階 (10月15日(火)お休み)

公益社団法人日本詩吟学院認可 富山岳友会第27回吟道大会 10月22日(火・祝)

富山県教育文化会館 ホール 「能楽講座」富山能楽堂大探検 10月22日(火・祝)

富山能楽堂 第2回とやま音楽隊 「みんなのためのコンサート」 10月22日(火・祝)

射水市大島絵本館 第31回富山県高等学校文化祭 10月25日(金) 10月27日(日)

富山県民会館他 とやま桐の会 オータムコンサートVOL.14 10月27日(日)

富山市民プラザ アンサンブルホール 富山市民プラザ アンサンブルホール 第30回富山県高等学校 日本音楽演奏会 11月3日(日)

射水市大門総合会館 高岡園遊会2019 令和の響き 11月4日(月・振替)

富山県高岡文化ホール 富山県高岡文化ホール 第13回芸能フェスティバル in いみず 11月10日(日)

高岡波文化ホール U.S.U.F.A. シン72年のオマージュ作品展 11月15日(金) 11月17日(日)

富山市民プラザ2階 アートギャラリー 男声合唱団K&K 第40回演奏会 11月16日(出)

富山県民会館ホール サントリー文化財団設立40周年記念フォーラムIN富山 「地域文化 続けるヒント」 11月16日(出)

北日本新聞ホール コロ・シアター 17th. Concert 11月17日(日)

富山市民プラザ アンサンブルホール 近藤嘉宏ピアノリサイタル 11月19日(火)

富山市民プラザ アンサンブルホール 第29回富山市民クリスマス 12月7日(出)

富山県教育文化会館 ホール 富山大学フィルハーモニー管弦楽団 第60回定期演奏会 12月14日(出)

富山県教育文化会館 ホール 富山県教育文化会館 ホール 富山市民プラザ アンサンブルホール 富山市民プラザ アンサンブルホール 富山市民プラザ アンサンブルホール 富山市民プラザ アンサンブルホール

国際ピアノデュオ協会会員による Piano Duo Concert in Toyama '19 12月15日(日)

富山市民プラザ アンサンブルホール 第55回 第九交響曲 歓喜の夕べ 2019 12月22日(日)

オーバード・ホール 「2020年」 背中合わせの個展 12月22日(日)

富山市民プラザ アンサンブルホール オペラ「ヘンゼルとグレーテル」 2月1日(出)

富山市民プラザ アンサンブルホール バッハアンサンブル富山 第17回定期演奏会 2月2日(日)

富山県教育文化会館 ホール 劇団P.O.D. 第53回公演 「果実」 2月22日(出) 23日(日)

高岡市生涯学習センター ホール 第37回富山県新人演奏会 3月20日(金・祝)

北日本新聞ホール 第37回富山県青少年音楽コンクール 3月20日(金・祝) 21日(土)

北日本新聞ホール 北日本新聞ホール 井上貴信チエロリサイタル 4月29日(水・祝)

北日本新聞ホール 浅岡節夫バスティヤリトンリサイタル 4月29日(水・祝)

富山市民プラザ アンサンブルホール

討報

民謡指導者で元芸文協理事の柴田清範先生が6月14日に、書家の平野春汀先生が7月21日にご逝去されました。生前、富山県の芸術文化の振興と発展、また芸文協の諸事業に対して多大なご貢献をいただきました。ここに深く感謝いたしますとともに、ご冥福を心からお祈りいたします。